

外食店舗における食品ロス実測調査の実施について

1 調査目的

食品ロス削減の取組を推進するため、外食産業の店舗における食品廃棄物の可食部及び不可食部の特定やその計量を行うことによって、外食産業の店舗における食品ロスの排出実態を調査し、食品ロス削減の取組の検討に資する基礎データとする。

2 調査概要

- 一般社団法人日本フードサービス協会のご協力を得て、会員企業の外食店舗 20 店ほどを対象に調査を実施
 - 調査は、都が委託により実施
 - 調査協力店舗において、連続した 7 営業日間、毎日店舗から発生する調査検体を収集
 - 収集当日に調査検体を可食部、不可食部等に仕分けし、計量
 - 実測調査を、店舗へのヒアリングにより内容を補足
- ※特に、可食・不可食部の量、客席・厨房別の発生の把握に注力

3 スケジュール

